

平成24年度第3回 学生・教員懇談会報告書

1 会議期日：2月20日（水）15：30～16：50

2 場 所：大会議室

3 参集範囲等

(1) 教職員：吉武副学長、原学部長、原口図書館長、荒牧教務部長、蒲地厚生部長、
村山学生部長代行、有村事務長、学生課長（書記）

(2) 学 生：各薬学専門分野の代表学生（5年次生）9名

* 議事録

1 全 般

今回の学生・教職員懇談会は、学生生活や学習環境、教育システム等について学生の意見を取り入れてより良いものに改善することが目的であり、自由に意見を聞かせて欲しいと学生部長代行より趣旨説明されたのち、委員からの質疑応答により懇談会が行われた。

2 概要 学生からの希望事項の要約と大学からの回答

懇談会で学生から出された主な要望と、懇談会後に検討した大学の回答を下記にまとめた。

要望事項	回答
学内における復習予習等、勉強環境について	
(ア) 時期の確保：日曜日も大学を開放して欲しい	大学は、原則として日祝日は休みです 防犯や職員の労働時間の転から開放は困難です。
(イ) 時間の確保：24時間体制にするか、24：00まで開放して欲しい	
(ウ) 場所の確保：現在開放されている310教室は使用しにくいので、402講義室やS22講義室を利用したい	402講義室及びS22講義室等は、恒常的に行われている授業の講義室また不定期に行われる補講等に使用されています。 また、翌日の講義に備えて事前に資料の搬入を行う等の体制をとっているため、現状では学生の自習室として指定することは困難です。

(エ) 1, 2 年次の勉強の速さについて行けない者に対する対応施策が必要ではないか	1 年次は基礎化学、基礎生物、基礎数学を成績別で2クラスに分け、成績下位のクラスは、週1時間の演習を行う予定です。また、2年次も午後から時間の許すかぎり、補習を導入する予定です。
(オ) 図書館の開館時間を長くして欲しい	利用率を考慮して、国試情報センターは夜8時まで、大閲覧室は5時まで開館しています。

<p>食堂に対する要望事項</p> <p>食堂に対する要望については4月に学生部で食堂に対するアンケートを行い、アンケート結果に対する食堂課の回答を得ました。</p>	
(ア) 低カロリーメニューが欲しい	ぜひ取り入れたい、検討中です。
(イ) 学内食堂の朝食から夕食までの対応:	アンケートの結果、実際に利用を希望する人数が非常に少なかったため、経営上困難です。ただし、朝食については、確実に継続して食事する人がいれば、対応可能であるため、希望者は食堂に連絡して下さい。

女子寮について	
(ア) 大学女子寮の改善:	入居者の要望に応じ、逐次対応していく予定です。
(イ) 大学女子寮の家賃の格差是正:	現況の家賃の変更は予定していません。前の女子寮である「清心寮」からの移住者からは、清心寮から現女子寮へ強制的に移住して頂いたという経緯から、「清心寮」と同じ賃料に設定されています。新規の大学女子寮の入寮学生には格差はありません。

3 議事録

Q 1 学校への要望事項等何かありますか？

番号	学生談話	教職員談話
Q 1	<p>「自分は4学年次からの編入生であるが、本学の先生はフレンドリーで好感が持てる。」</p> <p>「満足している」</p> <p>「試験期間中は日曜日に学校で勉強したい」</p>	<p>日曜日は休講 が基本</p>

Q 2 今まで5年間で振り返ってしっかり勉強したと思いますか？

Q 2	<p>「足りなかったと思う、今からが大事と考え毎日通学して2hは勉強します。」</p> <p>「CBT結果が思わしくなく5年次ではもっと勉強すべきであったと反省している。」</p> <p>「CBTはまずまずの出来で、実験・研究が成績UPに役に立ったと思う。」</p> <p>「実験・実習で手一杯で勉強ができず試験成績は駄目であった。」</p> <p>「実習は役に立っているが、基礎事項の理解が不十分であるため、今から青本（過去問題）主体で復習勉強しようと思います。」</p>	
-----	---	--

Q 3 どんな環境であれば勉学に集中できると思いますか？

家でやれば集中出来るとおもいますか？学校に来た方が出来ますか？

Q 3	<p>「後期は受講授業が少ないが、多く大学にきて勉強をした方が良いと思う。」</p> <p>「大学に来た方が勉学意欲を上げるきっかけとなると思う。」</p> <p>「大学のテストがある方が緊迫感あって勉強意欲が上がります。」</p> <p>「テスト実施により勉強を無理やりやられるので怠け癖が治ってよいと思う。」</p> <p>「2h通学なので詰め込み授業はつらい」</p> <p>「実習後の勉強時間は個人差著しいが学生のモチベーションを上げる手段が必要と思う。」（具体例の説明は無し。）</p> <p>「実験・実習で手一杯で基礎勉強ができず試験成績は駄目であった。」</p>	<p>委員</p> <p>「モチベーションが低いという認識では5年次生としては駄目だと考える。」</p> <p>仲間意識が低いのではと感じる。学校側も引き続き勉強意欲振作を仕掛けるが、もっと学生同士の切磋琢磨や仲間意識による激励等、メンタル面での相互扶助精神も大切と考える。」</p>
-----	--	--

	「実習は役に立っているが、基礎事項の理解が不十分であるため、今から青本主体で復習勉強しようと思います。」	
--	--	--

Q 4 学生生活に関する要望はありますか。

Q 4	「大学の教室等利用時間を24h態勢にしてほしい」	保安、犯罪予防の観点から現状の23:00が適切と考える。
-----	--------------------------	------------------------------

Q 5 何時頃まで教場等を使用したいですか？

Q 5	「24:00ころまで」 「ゼミ室を使用したい」 「310教場は机が高いので402教場が照明も良いと思う」 「ゼミ室は夜遅くまで使用できないので教室を希望する。」 「図書館は17:00で閉まる」	「図書館2Fと情報処理室の利用を検討してほしい。」 「個人の要望としては理解出来るが全体としての相対効果には疑問あり、もっと自分達で相互に静かにするよう注意喚起する雰囲気もない。その気になれば部屋を探せるのではと思う？5年次生の諸君に良い提案をして欲しい」
-----	--	---

Q 6 講義（授業）は何時までなら我慢できるか？

Q 6	「通学なので1700迄でないと帰宅できなくなります」	
-----	----------------------------	--

Q 7 パソコンを無線で使いたい人はどれくらいいると思うか。

Q 7	「欲しいと思いますが、薬学生はあまり興味が無いように思います。」	「ヤフーアカデミック 本学ドメイン付メールを4月23日から全学生に付与するとともに無線ラン見積を、2社に対して行わせている。今後、フォーマ等、タブレット端末の個人保有があれば、教職員との交信が容易になる。」
-----	----------------------------------	---

Q 8 いつ頃から勉強をする必要を感じたか？

Q 8	「4年の模擬試験から」 「4年次から」 「5年次の実務実習から」(4名) 「5年次の実習と模擬試験から」 「模擬試験から」	
-----	---	--

Q 9 1年次から3年次の時に勉強の必要性を感じるきっかけはないのか？
早い時期にやって欲しいものはないか？(きっかけ・動機づけ)

Q 9	1・2年次生では早過ぎて勉強の重要さに気付くことができなかった。 (全学生同様意見)	委員 教務事項で出来ることがあれば実行してゆく。来年は鍛える
-----	---	-----------------------------------

Q 10 学生生活に関する要望はありますか。

Q 10	「食堂メニューはいずれもカロリーが高く、女性向に低カロリーのメニューが欲しい」 「学内食堂を朝食から夕食まで対応する営業時間に変更できないか」 「食堂は美味しくない(ご飯が固い)」 「大学女子寮の改善」 (寮の壁が薄く音と光が漏れる) (土曜・日曜の食事が無い) (炊事施設、インターネット環境が悪い) (寮の食費が高い(朝¥500、夕¥600)) (家賃に格差あり2万～6万円)	
------	--	--

Q 11 担任とのコミュニケーション手段に関する要望は無いか？
目安箱を知っているか？各種アンケートの必要性はどうか？

Q 11	全学生 目安箱の設置については学生に認知されていた。コミュニケーションに関する希望は特に出なかった。	今後も継続実施するので活用してください
------	---	---------------------

以上